

## ●社会性報告

# 地域・社会とのかかわり

荒川化学グループは学術、文化、地域貢献などさまざまな活動を通じ、地域とともに歩む、信頼される企業を目指します。

## 中国・四川省大地震被害への復旧・復興支援

荒川化学グループでは、2008年5月12日に中国・四川省で発生した大地震に対して、地震被害に対する復旧・復興支援の一助として、中国各地の財政局や中国赤十字支社を通じて、日本の荒川化学グループ会社と社員有志200万円と、中国の荒川化学グループ会社と社員有志185万円の義援金をお届けしました。



南通市での義援金贈呈式



地元紙での掲載記事

## 協賛活動:淀川市民マラソン

2008年11月2日、第12回淀川市民マラソンが開催されました。荒川化学はここ数年、毎年この大会に協賛しており、今年はフル3名、ハーフ14名、計17名の荒川ランナーが参加しました。



淀川マラソン参加者

### VOICE

当社協賛の市民マラソンに参加、ハーフを完走しました。体力的に限界も感じたのですが、這ってでもゴールするというあきらめない気持ちでやりとげることができました。周囲の「頑張っ！」という声や、スポーツジムの事前練習の成果もあったと思います。多くのボランティアの方々とも接し、地域活動に貢献することのすばらしさを感じました。



業務統轄部人事部長 東 紘平

## 献血活動

2008年11月5日、富士工場で日本赤十字社主催の献血キャンペーン「秋の献血」が行われ、28名が参加しました。また、2008年12月8日、水島工場で行われた岡山県赤十字血液センターの「献血キャンペーン」には12名が参加したほか、

2008年12月22日、大阪工場で行われた日本赤十字社主催の献血には、大阪工場と研究所から合わせて23名が参加しました。



水島工場 / 献血



研究所 / 献血

## 地域との交流:餅つき大会

2008年12月7日(日)、大阪工場は、近隣住民からなる鶴見一町会との毎年の恒例行事である、「餅つき大会」を開催しました。この行事は大阪工場東側に位置する当社所有の社員用駐車場で行われるため、大阪工場にとって一大行事です。早朝から約50人が参加しました。



大阪工場 / 餅つき大会

## 地域の美化・清掃活動

2008年9月20日、シカゴ市の米国荒川化学は、「ミシガン湖岸清掃ボランティア活動」に参加しました。このプロジェクトはシカゴ市主催によるもので、シカゴ日本商工会議所が協力し、毎年200名以上の日系企業の方が参加しています。

また、2008年11月1日から7日にかけて開催された大阪市一斉清掃「クリーンおおさか」に、在阪事業所の本社(11名)、大阪工場・研究所(41名)、高圧化学(9名)が参加しました。

ほかに、2008年6月17日および11月11日、つくば市の清掃活動「テクノパーク大穂クリーン活動」に筑波研究所(15名)が参加しました。



米国荒川 / ボランティア活動



筑波研究所 / 大穂クリーン活動



本社 / クリーンおおさか



高圧化学 / クリーンおおさか